あぎのだより

令和 2 年 6 月 1 日発行 第 242 号

~応援します、あなたの一歩。サポートします、あなたの力。~

社会福祉法人 北九州精神保健福祉事業協会 北九州市立 浅野社会復帰センター発行・編集 ホームページアドレス http://k-seishin.jp Eメールアドレス information@k-seishin.jp

目次

1面:事業所空き状況/新入職員紹介

2面:三事業所

3 事業所近況

3面:ひこうき雲行事予定人



社会福祉法人 北九州精神保健福祉事業協会は、精神障がい・発達障がいの方の「働きたい」、「生活を充実させたい」という気持ちを応援しています!

!法人内事業空き状況速報! (令和2年5月末時点)

事業所	事業 [空き状況 (〇:空き有り、×:空き無し)						
浅野社会復帰センター	就労移行支援事業	0						
	就労継続支援B型事業	0						
	あさのホーム	要問合せ						
	地域活動支援センター「ひこうき雲」	随時見学受付中!						
ジョブサポートセンター黒崎	就労移行支援事業	0						
ジョブサポートセンター八幡	就労移行支援事業	0						
	自立訓練(生活訓練)事業	0						

見学・体験利用は随時受け付けています!各事業所の事業内容・連絡先・所在地は6面へ!

!!今年度就職者数: 5名!! (令和 2 年 4 月~5 月末時点)

今年度、3名の新任職員が仲間入りしました。よろしくお願いします!

5月から浅野社会復帰センターに支援員として入職いたしました、岩本美野と申します。 信頼関係を大切に、利用者の皆様に寄り添った支援を心掛けたいと思います。 よろしくお願い致します。

5月より浅野社会復帰センターに事務として入職しました今村千里と申します。

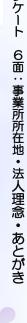
一日でも早く職務に慣れ、少しでも皆様のお力になれますよう、頑張ります。 どうぞよろしくお願いいたします。



初めまして・・・?

4月よりジョブサポートセンター八幡「事務員」として採用されました古賀淳子です。

8 年のブランクに四苦八苦しながらの毎日で、ステイホームの日常と合わせてストレス MAX状態ですが、笑顔だけは忘れずにと心がけて仕事に励んでおります。 どうぞよろしくお願いします。



★三事業所の近況報告★

新型コロナウイルスに負けず、各事業所様々なことに取り組んでいます。簡単に一部をご紹介します♪

浅野社会復帰センター

4月は緊急事態宣言中でありましたが、市内の公園にボランティアとして園内の清掃を行いました。

5月後半からは施設外作業として、清掃作業を実施中です。









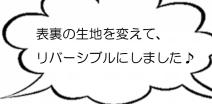














マスク作りに挑戦しました!好きな布で作り、オシャレなマスクが完成しました。簡単に作れるマスクもあり、初めて裁縫に挑戦された方も素敵なマスクができました。





ジョブザポートセンター黒崎

最近は気候も良いので、週2回ウォーキングを行っています。 曲里の松並木、岡田宮、岡田公園周辺を主にウォーキングしています。 カメラを持っていき、途中で気になる風景があれば写真を撮ってもらっています!! 今回はウォーキング中に皆さんが撮った写真を紹介します。



桜がきれいに咲いていました!



スズメが日向ぼっこ中



つつじも満開です

地域活動支援センター「ひこうき雲」 6月行事予定表



В	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
			① 散歩の会 (13:00集合)			閉館日
7	8	9	10	11	12	13
閉館日			② 街美化 (9:30 集合)		③ 夕食会 (16:30集合)	閉館日
14	15	16	17	18	19	20
閉館日			④茶話会 (13:30 集合)		④ 外食会 (12:15集合)	閉館日
21	22	23	24	25	26	27
閉館日			⑥卓球大会 (13:00 集合)		⑦夕食会 (16:30 集合)	閉館日
28	29	30				
閉館日						

- ① 3日(水)は、散歩の会を行います。今月は「菅生の滝」へ行く予定です。13:00 迄に 2 階ひこうき雲に集合して下さい。 詳しくは、右記までお問合せ下さい。TEL:093-513-2570 ※雨天中止
- ② 10日(水)は、街美化活動に参加します。9:30迄に2階ひこうき雲に集合して下さい。*雨天中止
- ③ 12日(金)は、夕食会を行います。「豚汁等」を予定しています。予約制です。参加費 300円が必要です。 夕食会開始時間は、16:30~17:00を予定しています。
- ④ 17日(水)は、茶話会を行います。13:30から始めます。来月の行事や日頃感じていること等を、皆様で意見交換しましょう。
- ⑤ 19日(金)は、外食会を行います。「万客来飯店(チャチャタウン小倉)」に行く予定です。お食事代(実費)がかかります。 参加希望の方は、12:15 迄に 2 階ひこうき雲に集合して下さい。
- ⑥ 24日(水)は、卓球大会を行います。参加希望の方は、13:00 迄に 2 階ひこうき雲に集合して下さい。
- ⑦ 26日(金)は、夕食会を行います。「シチュー等」を予定しています。予約制です。参加費500円が必要です。 夕食会開始時間は、16:30~17:00を予定しています。
- ※新型コロナウイルスの影響にため、行事を中止させていただく場合があります。

『卓球フリー練習日のお知らせ』

行事の無い日の13:30~15:00で、浅野社会復帰センター2階食堂にて卓球のフリー練習を行っています。 関心をお持ちの方は、気軽にご参加下さい。尚、卓球を行っている時間、ひこうき雲は閉館してます。



【6月の実施予定日】

1日(月)、2日(火)、4日(木)、5日(金)、8日(月)、9日(火)、10日(水)、11日(木)、15日(月)、16日(火)、18日(木)、22日(月)、23日(火)、25日(木)、29日(月)、30日(火)*研修、その他事情等により、当日に中止にする場合もあります。



ゲームセンターに行きたい。 水族館に行きたい。

P.N; あつもりくん

釣り、インクル春ケ丘 2F、泳法、

スイカ割り 等

P.N;田中所長さんにありがとう

* * · · · · · · ·



北九州市立浅野社会復帰センター



【就労移行支援事業・就労継続支援B型事業】

-般企業への就職を希望する精神障がいの方や発達障がいの方を対象に、 就労に必要な知識や能力の向上のための訓練、就職活動や就労後の職場定着 の支援を行います

【地域活動支援センター 「ひこうき雲」】

日中活動を中心としたプログラムを行います。原則として北九州市にお住 まいで、精神科医療機関を利用されている方を対象としています。

【相談支援事業所あさの】

主に精神に障がいのある方に施設やサービスの情報を提供し、見学やご利 用についてのご案内、連絡の調整やサービス等利用計画の作成を行います。

【あさのホーム】

単身での生活は不安がある方で、地域での生活を送りたい方に世話人など から健康面のサポートなど日常生活の支援を行います。

〒802-0001 小倉北区浅野2丁目16-38

TEL 093-531-3823(代表)/093-513-2570(ひこうき雲) FAX 093-513-2571

•JR:小倉駅 北出口(新幹線側)より徒歩 10 分

・バス:西鉄バス「砂津」「小倉駅バスセンター」より徒歩 10 分

開館日 月曜日~金曜日(土日祝日、お盆、年末年始は休館)

お問合せ可能な時間帯 9:00~16:00

ジョブサポートセンター黒崎



【就労移行支援事業】

一般企業への就職を希望する精神障がいの方や発達障がいの方 を対象に、就労に必要な知識や能力の向上のための訓練、就職活動 や就労後の職場定着への支援を行います。

〒806-0033 八幡西区岡田町 2-14 八幡バプテスト教会 敷地内 TEL 093-616-8100 FAX 093-616-8113

- •JR:黒崎駅 南出口より徒歩10分
- ・バス:西鉄バス「熊手四ツ角」より徒歩3分

開館日 月曜日~金曜日(土日祝日、お盆、年末年始は休館) お問合せ可能な時間帯 9:00~16:00

ジョブサポートセンター八幡



【就労移行支援事業】

一般企業への就職を希望する発達障がいの方を対象に、就労に必要な知 識や能力の向上のための訓練、就職活動や就労後の職場定着への支援を行 います。

【自立訓練(生活訓練)事業】

発達障がいの方を対象に、働くための生活リズムや体調を整えることを目 的とした日中活動や余暇活動を行います。

〒805-0061 八幡東区西本町 2-2-1 さわらびガーデンモール八幡三番街1-2

TEL 093-616-0020 FAX 093-616-0024

- •JR:八幡駅 出口より徒歩5分
- ・バス:西鉄バス「八幡駅入口第一」より徒歩1分

開館日 月曜日~金曜日(土日祝日、お盆、年末年始は休館)

お問合せ可能な時間帯 9:00~16:00

社会福祉法人 北九州精神保健福祉事業協会

基本理念

障害があっても一人の人間として尊厳をもって住み慣れた地域で自立した生活ができるように、障害者本人とその家族・地域の方々と協 働して支援し続けます。また、地域の社会資源の一員として市民の方々の福祉の向上に努めます。

基本方針

- (1) 一人一人の個性や主体性を尊重し自己決定を基本とした支援を行う。
- (2)障害者が抱える問題を共に考え、解決を図る中で信頼関係を醸成し、自立意欲を育成する。
- (3) 家族や関係機関・地域住民との緊密な連携による総合的アプローチを行う。
- (4) 障害者に対する社会の理解を深めるため、あらゆる機会を通じて情報発信する。
- (5) 可能な限り情報を開示して、事業運営の透明性を確保する。
- (6) 専門職として自己研鑽に努める。

あとがき

6 月号あさのだよりで外出規制緩和後にしたいことの話題があがっていましたが、私はメガネの修理に行きたいです。メガネを落とし てしまったため鼻パッドが欠けて外れてしまい、一カ月間、両面テープとコットンを切り貼りしてしのいでいます。備えがあることの 大切さをメガネで学びました。 P.N メガネは二つ持っていてもいい